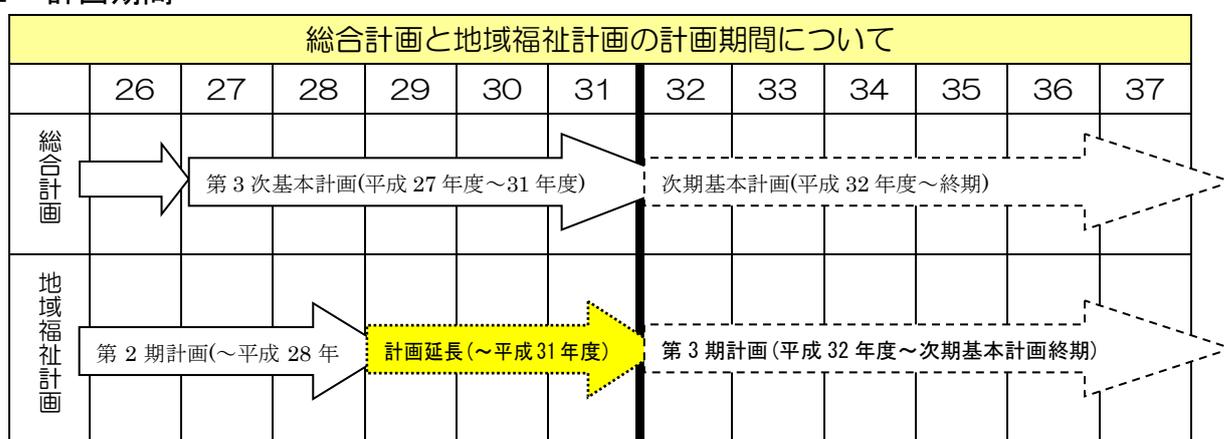


今後の進め方について（案）

1 これまでの経過

- 本市では、平成 23 年度に「第 2 期久留米市地域福祉計画 (H24～H28)」を策定し、地域や団体等と連携・協働しながら、地域福祉を推進
- 平成 28 年度には、これまでの基本理念や基本目標・施策体系等の根幹はそのままに、中間総括を行うとともに、計画期間を 3 年間延長（終期：H31）

2 計画期間



3 次期（第 3 期）地域福祉計画策定の方向性

- 基本理念「『こころ』あふれる支え合いのまちくるめ」を踏襲しながら、国から示された「社会福祉法に基づく市町村における包括的な支援体制の整備に関する指針」「地域福祉（支援）計画の策定ガイドライン」を参考に、次期計画を改定
- 他の関連計画の共通事項を地域福祉計画に盛り込むことで、他の計画の「上位計画」に位置付け
- 市社協の「地域福祉活動計画」と一体的に策定（両協議会の同日開催をはじめ策定作業の並行化、委員の重複促進など）
- ワークショップ、ヒアリングなどを活用し、市民などの意見を計画に反映

4 次期計画策定の推進体制・役割の見直し

- 地域福祉計画推進協議会の委員構成の拡充（15 人⇒25 人）
- 地域福祉計画推進協議会の役割の見直し（所掌に計画策定への参画を追加）
- 「支え合い推進部会」及び「多機関連携部会」の設置

5 今年度のスケジュール

- 平成30年7月 第1回久留米市地域福祉計画推進協議会
ワークショップ・ヒアリングなどの実施（～年度末）
- 平成30年8月 久留米市地域福祉計画推進協議会委員公募
- 平成30年10月 第2回久留米市地域福祉計画推進協議会
支え合い推進部会
多機関連携部会
- 平成31年2月 第3回久留米市地域福祉計画推進協議会

6 今年度の目標

- 次期地域福祉計画の策定方針（案）決定

7 次年度のスケジュール

- 久留米市地域福祉計画推進協議会 5～6回を想定
- 支え合い推進部会 2～3回を想定
- 多機関連携部会 2～3回を想定